

2016-08-25(木)

道の駅でカートカンの飲み物を買う

ペットボトルより安かったので、道の駅の自販機でカートカンの飲み物を買うことにした。

旦那とお姑さんと3人で温泉地に1泊した次の日、道の駅に寄ってお昼を食べて帰ろうということになった。ゆっくり出来るレストランや食事処はどこも混んでいて、比較的すいてたファストフード系ピザ屋さんでピザを食べることにした。ピザなら他にサラダと飲み物が欲しい。でもお姑さんはピザだけ3人分注文して、焼くのを待つ間にどこかに行ってしまった。旦那がピザを受け取ってくれると言うので私は別のお店で飲み物を調達することにした。

500ml ペットボトルのお茶とか、お土産にも良いようなビンのフルーツジュースとかがあったけど高かった。自販機ならもっと安く買えるかもと思って自販機コーナーに行ったら、カートカンの野菜ジュース 120 円を見つけてそれを3本買った。

カートカンはカートン、つまり紙製の飲料容器で形が缶(カン)のように筒状の物。パッケージに「エコ参加」と書いてあるので何がエコなのかと思って見たら、間伐材を含む国産材を 30%以上使って作られ、また、収益の一部を森林整備に充ててると言う。カートカン飲料を買うことが森林育成につながる。

プルタブはなくて紙のフィルムをはがして飲む。飲み終わったカートカンは、洗ってハサミで切り開けば牛乳パックと同じようにリサイクルできる。だけど外で買って外で飲んだ後の容器を持ち帰ってまでリサイクルするのは面倒くさい。ピザを食べた後のゴミと一緒に店に設置されてたゴミ箱に捨てちゃった。

(アラフォー女子)